

社会活動

文部科学省業務

- ・中央教育審議会・初等中等教育分科会・教育課程部会・社会・地理歴史・公民ワーキンググループ委員(2015~)
- ・中央教育審議会・初等中等教育分科会・教育課程部会・高等学校の地歴・公民科科目の在り方に関する特別チーム 委員(2015~)
- ・中央教育審議会・初等中等教育分科会・教育課程部会・考える道徳への転換に向けたワーキンググループ主査(2016~)
- ・学習指導要領等の改善に係る検討に必要な専門的作業等のための指導・助言等について（高等学校・公民科・公共）委員（2016~）

日本学術会議連携会員（第 23 期、第 24 期、2015 年 8 月～）

復興庁「風評払拭・リスコミ強化アドバイザー会合」外部有識者委員（2017 年 10 月～）

学会活動

Hume Society 会員、哲学会理事、日本哲学会理事、日本科学哲学会理事、日本イギリス哲学会理事、科学基礎論学会評議員を歴任

また、哲学会理事長（2008~2012）、日本イギリス哲学会会長（2018 年 4 月～）、

日本哲学会会長（2019 年 6 月～）も務める

そのほか、European Society for Analytic Philosophy Committee Member も務める(2017)

プロジェクト活動

東京大学グローバル COE「死生学の展開と組織化」拠点リーダー(2010~2012)

科学研究費代表者歴

- ・「知識と技術をめぐる概念的研究－基礎的哲学研究と現代的課題との架橋」（基盤研究 B、1997~1999）
- ・「事実・行為・規範をめぐる知識の実践的意義の研究」（基盤研究 B、2002、途中より在外研究のため代表者交代）
- ・「知識・行為・制度をめぐる「因果性」と「志向性」の哲学的解明」（基盤研究 B、2006~2009）
- ・「物質・生命・人格をめぐる哲学と自然科学の交差に関する理論的および実践的研究」（基盤研究 B、2010~2013）
- ・「被害・リスク・合理性をめぐる記述性／規範性の交差を通じた災害復興のための哲学構築」（基盤研究 B、2014~2017）
- ・「因果概念の分析に基づく責任帰属の哲学的研究－不在因果の問題を中心に－」（基盤研究 C、2018-2021）